

# オディリア通信

# あいあい!

春号(No.89)

R5年5月15日

社会福祉法人 聖オディリアホーム乳児院  
〒165-0031 東京都中野区上鷲宮 5-28-28  
TEL (03)5971-8071 FAX (03)5971-8073

Eメール [odilia@guitar.ocn.ne.jp](mailto:odilia@guitar.ocn.ne.jp)

ホームページ <http://odilia.jp>

基本理念 「愛をもって、愛を育てる」

さわやかな風に、暖かい日差し。外遊びやお散歩が楽しい季節になりました。

当院には芝生の庭があり、砂場や鉄棒、木製の遊具があります。1歳4カ月の児は砂場遊びが大好きです。保育者が玩具を出すたびに「スッポ」を持って砂を掘ります。保育者が隣でカップの玩具に砂を詰め、保育者が隣でカップの玩具に砂を詰めてケーキを作ります。児は、それを手で崩すのが面白いようです。保育者が大げさに「あーこわれちゃった。」と言うと、児も笑います。そういつたやりとりを何度も何度も繰り返し楽しめます。子どもたちは大人とのやり取りを繰り返しながら、人への信頼感を作っていきます。

今年度は5人の保育士が入職しました。子どもたちにとって、早く安心できる存在になれるよう日々頑張っています。

地域から乳児院に求められているものが、一層大きくなっていることを感じる中で、職員一同、毎日の暮らしを大切にしながら、自己研鑽に努めています。

皆様のご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

施設長 鎌倉 道子

	月	月	月
身長	cm	cm	cm
体重	g	g	g



☆ ひなまつり ☆

朝食後にひな祭りの絵本をみんなで読んでから保育者が「今日はひな祭りの日だよ」と声を掛けるよ、「なにになに？」といつもと違う様子に不思議そうなおともたち。保育者が赤やピンクの着物と髪飾りを用意すると一転。女の子たちは目を輝かせて「これにするー」と着物や髪飾りを選び姿がありました。着物に着替えて髪の毛をセットすると、みんな嬉しそうな笑顔です。記念撮影のためお雛様の前に行くと、「あ、おひなさま」と男の子も女の子も駆け寄っていき、お雛様を眺めたりひな祭りの曲が流れるオルゴールを回していました。オルゴールに合わせて保育者が歌うと、一緒に歌う兒もいました。

(保育士 佐藤)



☆ イースター ☆

イースターとは、イエス・キリストの復活を祝う復活祭です。春分の日以降、最初の満月の日から数えて最初の日曜日に祝われるため、年によって日にちが変わります。今年は、四月九日に行われました。

イースター当日は、お部屋でエッグハントを行いました。小さなバケツを持って、飾り付けがされたお部屋を探してみると、あちこちに卵が隠されています。卵を一つ見つけると「あったよー」と大きな声で教えてくれる姿がありました。見つけた卵をあけてみると、中にはお菓子が入っていました。もう一つ卵を割ってみると、中身は空っぽ。当たりの卵と、ハズレの卵があるようです。お菓子が入っていると分かるより一生懸命に卵を探している子どもたちでした。部屋中の卵を探した後は、みんなで見つけたお菓子を食べました。「○○ちゃんが見つけたんだよ」と嬉しそうに話していました。

(保育士 納見)



「調理保育(年長児保育)」

今回の調理保育は、縁日です。まずは、手を洗いエプロンに三角巾そしてマスク。準備万端。次に焼きそばに入れるキャベツをちぎり、茹でたにんじんを型抜きします。

火を通して料理を仕上げるのは、栄養士です。シューッと音がしてきます。いい匂いもしてきて、そろそろ完成。できた人形焼き、焼きそば、アメリカンドック、わたあめが机に並びます。子ども達は、自作の紙ポシエットに引換チケットを入れ、さて買物です。いっぱい食べることができたかな。

(栄養士 堀井)



## 「本物」の魅力



「これ、コンビカーに入っていました。」と調理室に保育者が持って来るのは、人参だったりじゃが芋だったり色々な野菜です。家庭と異なり意識的に働き掛けないと、日常生活の中で子どもが調理前の食品を見たり、触ったりする機会が持てないのが施設での生活です。

そのためオディリアホーム乳児院では、廊下で遊んでいる時や院内を散歩している時に、調理されていない野菜を見たり、触ったりできるように、その日の食事を使う野菜の一部をここに入れ、廊下に置いておきます。奇数日は一階、偶数日は二階の廊下です。子どもが自由に触ってよい物なので、長ネギは途中で曲がったり、さつまいもやにんじんは折れていることもしばしばです。玉ねぎの皮が剥かれ廊下に落ちていくこともあります。

手に持った野菜を手放したくないと保育者に訴えかけている子どもの姿も目にします。「コンビカーに野菜が入っていたのは配達したところでもしていたのでしょから子どもは高価なおもちゃより「本物」に魅かれるのだな」と思っています。

(調理師 小野口)

## ☆ 新職員紹介 ☆

### アンナ室

まだまだ未熟ですが、自分と子ども、職員と子どもの日々の関わりから学びを得て、子どもたちが安心して伸び伸びと生活することが出来る関わりを追求し続けていきたいと思えます。よろしくお願致します。(三宅保育士)

子どもにとって安心できる存在になれるよう、日々努力していきます。至らないところも多々あると思えますが、これからよろしくお願致します。(遊佐保育士)

### テレス室

保育士として未熟な部分がたくさんありますが、子どもたちと様々な経験を通して一緒に成長していけたらと思っています。よろしくお願致します。(横澤保育士)



### クララ室

子ども達が安心して生活ができるよう、信頼関係をしっかりと築いていきたいと思えます。まだまだ未熟な点が多いですが、一生懸命頑張ります。これから宜しくお願致します。(松尾保育士)

### ローザ室

愛をもって子どもと関わり、子どもたちとの信頼関係を構築し、いつでも安心して出来る存在となれるよう努めます。よろしくお願致します。(向井保育士)



## ナースの一言アドバイス

### 転倒・転落



赤ちゃんは頭が重くバランスが悪いため、とてもよく転びます。「危ない！」と思ってから事故が起こるまでの時間は1分もありません。「すぐ戻るから…」と一瞬目を離した際に危険な事故は起こす得ます。

### ★月齢によって変わる転倒・転落の状況

- ・ 寝返りのでベッドやソファから転落する
- ・ お座りの練習中に転倒する
- ・ ベビーチェアやベビーカーから転落する
- ・ ハイハイで小さな段差につまずき転倒する
- ・ つかまり立ちやつたい歩き中に転倒する
- ・ 歩行中に転び、すべる

### ★予防のポイント

- ・ ベビーベッドの柵は必ず上げておく
- ・ ベッドやソファなど高さのある場所に子どもを一人にしない
- ・ 転落すると危険なベッドやソファなどの下にマットを敷く
- ・ 家具の角には保護カバーをつける
- ・ 滑り防止のため室内では靴下を履かずに裸足で過ごす
- ・ カーペットの段差に注意！数ミリの段差でもつまずくことがある
- ・ 敷物は滑らないように滑り止めをつける
- ・ 拭き掃除や飲みこぼしなど水滴を残さずしっかりと拭き取る

打ちどころによっては大事になることもあります。危険な場所には絶対に子どもを一人きりにしない。また近寄らないように柵を設置するなど、事故は起こるものだという前提で、安全対策をしていきましょう。



（看護師 黒澤）

## 今後の行事

- 7月 七夕
- 8月 すいかわり

### お知らせ

聖オディリアホーム乳児院のホームページがあります。合わせてご覧下さい。

<http://odilia.jp>

### ☆編集 後記☆

過ぎしやすしい季節となりました。院庭には色とりどりの綺麗な花が咲き、春を教えてくださいました。「暖かいね」「花が咲く季節になったね」と子どもたちも春の訪れを感じています。季節の変わり目なので体調管理には引き続き注意し、元気いっぱいな子どもたちと一緒に戸外遊びを楽しみたいと思います。

（保育士 佐藤）

